

平成23年12月（第1回）理事会（第70回彦機会幹事会）の記録

M9.0の大地震・大津波が東日本を襲い多くの人命と生活基盤を奪った上、原発のメルトダウンが復興の大きな足かせとなっている、又、記録的な集中豪雨による深層崩壊が、動かざる代名詞の山を動かし、政治の停滞・不作為、ユーロ危機に伴う円高等々による経済の閉塞感が拭われないまま2011年が暮れようとしている。が、11月20日に開催された第6回「彦機会」総会で念願の「工学部学友会」への発展的移行を果たした記念すべき年でもあった。

今回はその初回理事会として開催し、総会の総括および今後の活動について討議した。又、理事会終了後懇親忘年会および同好会活動としてカラオケ大会を開催しました。

- (1) 日 時 : 平成23年12月23日(祝) 11:00~12:30
- (2) 場 所 : パナソニックリゾート大阪
- (3) 出席者 : 立入会長、国領・林(正)副会長、西澤顧問、吉田理事(彦機会会長)、
藤田・内片・山添・松下・長谷・平野・藤浪各理事、
- (4) 議事内容 (議長; 立入会長、議題4以降国領副会長)

配布資料: 湖風会 工学部学友会の事業内容(担当案)

1、吉田「彦機会」会長挨拶(要旨)

先般開催された「彦機会」総会、「工学部学友会」設立総会並びに懇親会では皆さんお疲れ様でした。「彦機会」の会長職にありながら私事のため準備作業に充分加われなくて、皆さんの協力なくして成功し得なかったと思っています。改めてありがとうございました。

「彦機会」は来年の3月末まで存続しますが、実質的には「工学部学友会」が発足して立入新会長に引き継いでいる状況ではあるが、今後も出来る限りのお手伝いはしていきたいと思っています。本来なら皆さんと一緒に忘年会に参加して、総会の成功を一緒にお祝いしたいところですが、母の件で打合せしなければならない状況ですので、抜けますことをご了解下さい。改めて総会への協力を感謝の意を表します。

2、立入「工学部学友会」新会長の挨拶(要旨)

始めに、滋賀県立大学教授 松下泰雄工学部長から本日の理事会の出席者全員に、資料及び著書をお送り頂いていますのでご覧下さい。

皆さんのお陰で無事総会が滞りなく終わりました。本当にありがとうございました。

器でない者が会長という立場になりましたことに恐縮していますが、微力ながらこれから地道に努力して所期の活動方針により役員同士で議論しながら進めていきたいと思っています。

諸先輩の方々から、会長一人のものではない役員が協力しながら進めなさい、継続は力なり、そんなに急ぐ必要はないという激励やら、大変だけれど宜しく頼むというメールや、手紙を頂いており、私としては心強い限りです。非力ながら頑張りますのでご協力のほどを切にお願いいたします。

<討議事項>

3、第6回「彦機会」総会、「工学部学友会」設立総会並びに懇親会の振り返り

a) 総会の評価と反省点

- 1) パーター・メニューについて今回は参加人数100%で手配をした。残ることを懸念していたが適量であったと思う。各テーブルに配膳する方式が良かったのかもしれない。逆に当初予定の90%で手配していたら、少ないという不満が出たかもしれない。

- 2) 出席者名簿にお名前、卒業年度に間違いの失礼があった。今後のことを考えると、管理は大変であるが正になる名簿の完備が必要と思われる。
- 3) 協賛広告にご協力頂いた企業には、内片理事から礼状及び冊子を送付済である。
- 4) 来賓（南川教授含）、協賛会員、都築さん、3顧問（14名）の方々には、当日のスナップ写真に礼状(立入・吉田両会長連名)を添えて送付済みである。
- 5) アトラクションはアンサンブルひこねのマンドリン演奏をお願いしたが、準備段階でのお互いの意思疎通がうまくいかずやきもきしたが、当日の演奏は良かったと思う。事前にこちらの要求事項を日程も含めはっきり伝えることが重要ではないかと思う。
「工学部学友会」になり会員4名がアンサンブルひこねに所属され、化学科の北村 浩之さんが副代表格であるので、コミュニケーションも良くなると思う。又、マンドリンクラブのOBが総会に出席されるということもあるので、アトラクションの依頼先選択にあたって考慮すべきである。
又、演奏が後で、合唱が前であったので音のずれがでる。会場レイアウト時考慮が必要ではないかという意見があった。
先生方も合唱に参加して頂いて盛り上がったと思う。
- 6) 懇親会の中で、出席者の自己紹介があったが、参加者のプロフィールが判り、後半のダレを防ぐ意味でも良かったと思う。
又、懇親会の司会進行は大変良かった。
- 7) 協賛会員の北川さんが出席予定であったが、直前に欠席になった。そのことが懇親会司会の林副会長に伝わってなくて、進行に迷惑を掛けた。
- 8) 当日幹事は9時集合であったが、9時に集合してスタートミーティングをして準備作業にかかるべきであったが、それが今回はそれが無かった（リーダー不在？）
けじめを付ける意味でも必要ではないか。（各個人の経験に基づく行動で開催に支障は出なかったが）
- 9) 田中名誉教授から、大学もリタイアしたし次回からは遠慮させていただきますとのコメントを聞いている。又、親睦会的な位置づけであった「彦機会」から湖風会の学部同窓会として「工学部学友会」がオーソライズされたわけであるから、来賓のあり方も再検討を要するとの意見が出た。
大学の教職員も会員との位置づけであるから、来賓は要らないし、出席される先生方にも会費も頂いたらいいのではという意見もあった。
- 10) 湖風会の助成金が近畿支部からになっているが、「工学部学友会」は近畿支部の下部組織になるのか？との疑義が出されたが、「彦機会」から「工学部学友会」への過渡的な状態であることで理解下さいとのこと。
(湖風会 会則「支部細則」第4条（助成金の申請）によると助成金の申請・交付は地域支部を優先させるとある。湖風会へ確認を要する。)

第4条（助成金の申請）

助成金の申請は、次年度の助成金申請書と活動計画、当該年度の決算書と活動報告などを当該年度末までに本部へ送るものとする。尚、臨時に起案する必要があると認められる場合は、適宜に対応する。

(2) 支部活動への助成金申請、並びに交付は、活動を進める組織の実勢効果から「地域支部」を優先させる

(3) 「地域支部」から行なう助成金申請予算計画には、同地域内の学部支部会員〔地域・学部支部会員〕の活動助成の計画分を申請金額に含めること。尚、第3条4項の、その他の組織からの申請についても「地域支部」を通じて行なう

(4) 各学部の会員は、何れかの「地域支部」に所属することを基本とする。

- 11) 田頭顧問から国領副会長宛てに電話で、大変良かったと言う感想を頂いている。今日も来て御礼を言いたかったが、都合で行けないので皆さんに宜しくとのことでした。
- 12) スナップ写真撮影に当っては、後日の整理を踏まえ事前に打合せをし、無駄の無いようにするべきである。
- 13) 総評としては、良かったという皆さんの評価であった。

4、湖風会「工学部学友会」の事業内容と理事担当案について

国領副会長起案の事業内容（担当案）に基づき説明を受け、検討した。

取り組み事業	実施項目		推進担当【リーダー】
会員と県立大学工学部との連携推進	工学部学友会の啓蒙（湖風会、会員、県大工学部） 現役卒業生の県大での講演 県大先生の工学部学友会での講演 卒業会員の大学訪問		【松下】内片、若林 県大工学部
会員相互の交流・親睦の推進	同好会活動	ゴルフ同好会 テニス同好会 ウォーキング&小旅行同好会 カラオケ同好会 フォト同好会	世話役：立入、平野 世話役：林 世話役：国領 世話役：西澤、内片 世話役：山添
	名簿管理	役員、学科学年幹事 クラス会	【国領】藤浪、長谷、 松下
	HPの維持		【山添】松下、国領
県立大学工学部の活動支援	会社訪問活動の継続実施 先輩が働く会社との情報交換（含求人・求職情報） 県立大学工学部支援会への参加呼びかけ 県立大学工学部振興基金への協力呼びかけ		【立入】林、吉田、奥 長谷 県大工学部
事務局	会計（含資金集め） 議事録、会則（改廃）		【藤浪】藤田、平野

- 1) 先ず、湖風会の幹部（副会長以上）と「工学部学友会」の打合せをしたいと思っている。松下理事に日時・場所の設定をお願いしたい。時期としては平成24年2月を念頭においている。
- 2) 次回理事会の開催予定が平成24年2月12日になっているが、その時県大のしかるべき先生に来て頂いて、工学部支援会並びに振興基金について説明して頂くことを考えている。個人的な見解ではあるが、法人は1~2社/年、個人の基金寄付は数人/年レベルの息の長い活動を考えているが、大学からはもっとプッシュされるだろう。
- 3) 理事会の開催場所であるが、今まではパナソニックリゾート大阪のロビー（無料）で開催してきたが、人数的にもロビーでは難しい。会議室を借りると5時間で5,250円掛かる。今後の開催の適当な場所を探す必要がある。
草津のザ・草津タワーが3時間で600円（休日は900円）、又、草津の町作りセンターは午前3.5時間700円（冷暖房時1,300円）、午後4時間900円（冷暖房時1,700円）となっている。
集まりやすい所で、10人位の会議が可能な場所の心当たりがあれば情報を提供して欲しい。尚、総会の開催場所については、出席者の住居などの分析も含めて検討を要する。
- 4) 事務局の役割分担として、議事録は藤浪、会計は藤田理事に継続してもらう。
連絡網として、可能限e-mail（携帯メール含む）で行ないたい。
現在メールアドレス登録されていない村口・西田・林順治さんについてアドレスの有無、

携帯のメールアドレスを確認して頂く（担当長谷理事）
インターネットが閲覧できない環境の方に、アップされた記事を紙にして送付している
が、林副会長、村口・西田・林（順）各理事には、平野理事にお願いします。
（ネットに繋がる環境をお持ちであると確認できれば不要になる。）
西澤・田頭・奥村各顧問、藤田理事へは藤浪が担当する。



第1回「理事会」に出席の皆さん

次回、第2回理事会開催予定

日 時；平成 24 年 2 月 12 日（日）10：00～15：00

場 所；パナソニックリゾート大阪・会議室

以 上